

## 第12回 『田の草取り（第2弾）』

と き 2013年6月22日（土） 9:30 - 15:30

ところ 谷っ戸ん田

天 気 曇り時々晴れ、午後3時前から雨

参加者 石田、久保、佐々木利江（午前） 計3名（子どもは一人もいない）

### 【午前】

- ・ 谷っ戸ん田を3等分して草取り開始。一日で草取りを完璧に終わらせることは不可能と判断し、石田さんと佐々木さんは「アシデウメール」作戦に。久保は残業覚悟で「テデトール」作戦。
- ・ 定番の雑草「コナギ」は、一週間でしっかり成長していた。気になるのは藻。「アミミドロ」という種らしい。別の種「マツモ？」を含めてかなり繁殖している。
- ・ ネットで調べると、藻は他の雑草の繁殖を抑える効果があり、田んぼから水を抜いたら枯れて肥料になるとある。信じていいのかわからない。藻を駆逐しなかったために、米の収穫が半減となってしまったら…と考えながら、ひたすらコナギと藻をビニール袋に回収した。
- ・ 11時に休憩。腰に激しい痛みがきた。3人では会話も弾まない。
- ・ 前夜、メーリングリストに田の草取りが谷っ戸ん田の醍醐味と書いたが、急きょ参加になる人は出てこなかった。ならば、醍醐味は独り占め（3人占め）である。
- ・ 12時半まで午前の作業をして、昼休み。
- ・ 佐々木さんからのレポート
  - ・ 一度にできる畝間は3列。往復で何分かかかるか、3人でこの広さの草取りを効率よくできる方法はあるのか！
  - ・ 今日見た感じでは、稲の周りに張り付いている海藻のような藻が気になる。久保さんは、根気よくそれをすくい袋に入れ取っていく。
  - ・ この藻の正体がよく分からない。ちょっと今年は多いかなという印象。手で草を取ると腰が痛くなり、この姿勢はそう長くは続かない・・・それではと足で草を埋める方法に変更。
  - ・ 株間に立ち、横を向き10束分ぐらい歩き草を埋め、縦になり採れていない草を埋めていく。
  - ・ 畝間は5列（佐々木流）手の作業に比べると腰は楽であるが、ちょっと雑になるような。

### 【お昼】

- ・ 佐々木さんはここまで、2人となってしまった。
- ・ セブンまでランチを買いに行く気力と体力がない。しかし、飯を食わねば午後がもたない。力を振り絞ってセブンへ行きランチを調達。牛丼とコロケを購入。キン肉マンに変身したかった。だが、腰痛はすぐには治らない。
- ・ 男二人でのランチに会話はなし。藤平さんから欠席の連絡がメールで入る。丁寧な連絡にメールで返事をしたかったのだが…腰が許してくれなかった。
- ・ 午前の写真は数枚だけ。せめて、田の様子をと思い動画で記録した。腰が安定せず、ブレブレの動画。Facebookに突っ込んで、「いいね」を期待することにした。

### 【午後】

- ・ 2人。石田さんも「テデトール」作戦に変更。二人の会話はなし。
- ・ 二時半過ぎになると遠雷が。そして、ポツポツと雨が降り出した。この時点で、残業ではなく早退の覚悟に変わってしまった。人生とはそういうものだ。
- ・ 3時過ぎまで待ったが、すぐにやみそうな雨ではなく解散を決定。二人だと結論を出すのは早い。
- ・ 次週は6人参加の予定。約130列の稲なので、一人22列。片道3列。往復6列。4往復すれば終了となる。一往復30分が目安。午前中で第三弾の田の草取り完了。と期待したい。
- ・ 次週は活動記録の写真を撮る余裕が少しありそうだ。

- ・ 次回の作業は 2013 年 6 月 29 日（土）。朝から田の草取り。午前中ですっきりさせましょう。



（記録：久保 文雄）